

令和7年度最適化活動の目標の設定等

都道府県名：京都府
農業委員会名：精華町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和7年4月1日現在)

1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日 令和 5 年 7 月 20 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	14	14
認定農業者	—	4
認定農業者に準ずる者	—	—
女性	—	2
40代以下	—	—
中立委員	—	1

任期満了年月日 令和 8 年 7 月 19 日

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	5	5	18

2 農家・農地等の概要

	経営体数		農業者数(人)		経営体数(経営体)
総農家数	560	基幹的農業従事者数	239	認定農業者	17
農業経営体数	239	女性	75	基本構想水準到達者	—
		40代以下	14	認定新規就農者	—
				農業参入法人	5
				集落営農経営	—
				特定農業団体	—
				集落営農組織	—

単位:ha

	田	畑				計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	352	33	33	—	—	385

Ⅱ 最適化活動の目標

1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積

① 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	これまでの集積面積(B)	集積率(B)/(A)
	385 ha	51.0 ha	13.3 %
課題	集積面積は昨年よりも増加したが、担い手の農業経営の安定、効率化に資する程度のまとまりのある農地集積には至っていない。		

② 目標

農地の集積の目標年度	令和12年度	集積率	28.9 %
今年度の新規集積面積	10.0 ha	農地面積(C)	385 ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	61.0 ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	15.8 %

(2) 遊休農地の解消

① 現状及び課題

現状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	うち緑区分の遊休農地面積	うち黄区分の遊休農地面積
	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha
課題	－		

② 目標

ア 既存遊休農地の解消

ａ 緑区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	0.0 ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	0.0 ha

ｂ 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	0.0 ha
黄区分の遊休農地の解消のための工程表の策定方針	策定なし

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	0.0 ha
---------------------------	--------

(3)新規参入の促進

①現状及び課題

現状	令和4年度新規参入者		令和5年度新規参入者		令和6年度新規参入者	
	1	経営体	-	経営体	-	経営体
	0.2	ha	-	ha	-	ha
課題	毎年度安定した個人農業者の確保は余り進んでいないため、関係機関や農家組織、農業経営体との情報共有により、掘り起こしが必要。					

②目標

権利移動面積	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均	
	2.1	ha	2.7	ha	2.7	ha	2.5	ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積					0.0	ha		

2 最適化活動の活動目標

(1)推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	8	日／月	最適化活動を行う 農業委員の人数	14	人
			農地利用最適化推進委員の 人数	5	人

(2)活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数	2	回
-------------	---	---

取組時期	取組項目	強化月間の内容
令和7年5月	遊休農地の解消	遊休農地の解消を図るため、文書指導による通知等を行う。
令和7年10月	農地の集積	農業委員会だより等で農用地利用集積等促進計画作成の啓発を実施。

(3)新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数	1	回
---------------	---	---

開催時期	令和7年10月	相談会名	新規参入相談会
参加者数	19名	開催場所	けいはんな記念公園
相談会の内容	イベントにおいて、農業委員会ブースとして出展する内容の一つとして、新規参入相談会を実施。		
開催時期	-	相談会名	-
参加者数	-	開催場所	-
相談会の内容	-		